

プログラム

招請講演

座長：原田 省（鳥取大学）

IL

オミックス科学を推進した FANTOM の研究と今後の展開

林崎 良英

（理化学研究所予防医療・診断技術開発プログラム）

海外特別講演

座長：木村 正（大阪大学）

OSL

Endometriosis and ovarian reserve

Tzeng Chii-Ruey

（Honorary Professor, Taipei Medical University, Taiwan）

特別講演

座長：大須賀 穰（東京大学）

SL

今話題の子宮内膜および子宮内膜症の遺伝子変異

京 哲

（島根大学）

教育講演 1

希少部位子宮内膜症の癌化

座長：片瀨 秀隆（熊本大学）

EL1

子宮内膜症の癌化—希少部位内膜症の全国調査も含めて
万代 昌紀
（京都大学）

教育講演 2

内膜症と生活習慣病

座長：倉智 博久（大阪府立病院機構大阪母子医療センター）

EL2

内膜症と生活習慣病—心血管疾患リスクとしての子宮内膜症の管理—
若槻 明彦
（愛知医科大学）

教育講演 3

内膜症・腺筋症の周産期予後

座長：大道 正英（大阪医科大学）

EL3

子宮内膜症および腺筋症が周産期予後へ及ぼす影響
小谷 友美
（名古屋大学）

鏡視下手術セミナー

P

座長：森重健一郎（岐阜大学）

鏡視下手術

安全な婦人科鏡視下手術を行うために
寺井 義人
（神戸大学）

チョコレート嚢胞の癌化予知を目指して～期待できるバイオマーカー～

座長：三上 幹男（東海大学）

塩沢 丹里（信州大学）

SY1-1 子宮内膜症性卵巢嚢胞と子宮内膜症関連卵巢癌の miRNA 発現解析

中村奈津穂、布出 実紗、穀内 香奈、小西 博巳、多賀紗也香、
中村真由美、古形 祐平、劉 昌恵、恒遠 啓示、林 正美、
大道 正英
(大阪医科大学)

SY1-2 卵巢子宮内膜症ゲノム異常からみた癌化予知

吉原 弘祐
(新潟大学)

SY1-3 網羅的血清糖ペプチドスペクトラ解析を用いた初期上皮性卵巢癌の鑑別

林 優
(東海大学)

SY1-4 子宮内膜症関連卵巢癌に対する新規バイオマーカーの探索

天野 創
(滋賀医科大学)

子宮筋腫の発症メカニズムと薬物治療・手術療法の最前線

座長：杉野 法広（山口大学）

生水真紀夫（千葉大学）

SY2-1 子宮筋腫の発生進展メカニズム

前川 亮
(山口大学)

SY2-2 子宮筋腫と性ステロイドホルモン

森 泰輔
(京都府立医科大学)

SY2-3

当科で行う子宮筋腫の取り扱い：内分泌療法を中心に
甲賀かをり
(東京大学)

SY2-4

子宮筋腫に対する低侵襲手術と術前治療の重要性
熊切 順
(東京女子医科大学)

共催：あすか製薬株式会社

ワークショップ 1



子宮内膜症合併不妊の対処法～ART が先か手術が先か

座長：村上 節 (滋賀医科大学)
柴原 浩章 (兵庫医科大学)

WS1-1

子宮内膜症合併不妊における ART の有用性の検討
山下 能毅^{1,2)}、井上 岳人¹⁾、田口朝優姫¹⁾、平尾佳代子¹⁾、
辻本 賀子¹⁾、山本 修士¹⁾、宮崎 和典¹⁾、穀内 香奈²⁾、
中村奈津穂²⁾、劉 昌恵²⁾、井川佳世恵²⁾、大道 正英²⁾
(聖誕会うめだファティリティークリニック¹⁾、大阪医科大学²⁾)

WS1-2

子宮内膜症性不妊における腹腔鏡手術の意義、適応と手技の実際
明樂 重夫
(日本医科大学)

WS1-3

子宮内膜症合併不妊症に対する治療戦略—ガイドラインとリアルワールドのギャップ
を考える—

高橋 俊文
(福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)

内膜症癌化のメカニズム

座長：小林 浩（ミズクリニクメイワン）
高野 政志（防衛医科大学校）

WS2-1 卵巣子宮内膜症性嚢胞という発癌環境と卵巣明細胞癌

山口 建
（京都大学）

WS2-2 子宮内膜症の癌化に関わるキーファクターとメカニズムの探索

谷口 文紀
（鳥取大学）

WS2-3 酸化還元反応のバランス変化に基づく発癌仮説

山田 有紀¹⁾、松原 翔¹⁾、竹田 善紀¹⁾、河原 直紀¹⁾、
川口 龍二¹⁾、岩渕 拓也²⁾、小林 浩^{1,3)}
（奈良県立医科大学¹⁾、セルスペクト株式会社²⁾、ミズクリニクメイワン³⁾）

内膜症性嚢胞・子宮腺筋症・子宮筋腫の画像診断のピットフォール

座長：大道 正英（大阪医科大学）
山本 和宏（大阪医科大学放射線診断学教室）

WS3-1 子宮内膜症性嚢胞の画像診断とピットフォール

坪山 尚寛
（大阪大学大学院医学系研究科放射線医学講座）

WS3-2 子宮腺筋症の不思議

田中優美子
（がん研究会有明病院画像診断部）

WS3-3 子宮筋腫の画像診断—ピットフォールに陥らないために—

高濱 潤子
（地方独立行政法人市立東大阪医療センター放射線科）

指定発言

指定発言-1 日本子宮内膜症啓発会議の活動報告 2020
百枝 幹雄
(JECIE実行委員長／聖路加国際病院)

指定発言-2 「本邦における子宮内膜症の癌化の頻度と予防に関する疫学研究」JEMS 中間報告
谷口 文紀
(鳥取大学)

日本産科婦人科学会 生殖・内分泌委員会 子宮内膜症取扱い規約改訂(第3版) コンセンサスミーティング

座長：原田 省 (鳥取大学)
谷口 文紀 (鳥取大学)
コメンテーター：甲賀かをり (東京大学)
森 泰輔 (京都府立医科大学)
山口 建 (京都大学)
北島 道夫 (長崎大学)

CM-1 卵巣子宮内膜症性嚢胞に対する手術療法は妊孕性向上に有用か？
岩瀬 明
(群馬大学)

CM-2 ダグラス窩深部子宮内膜症に対する手術療法は妊孕性向上に有用か？
明樂 重夫
(日本医科大学)

CM-3 子宮内膜症の疼痛に対して、OC/LEP、GnRH アゴニストとプロゲスチン製剤に効果の差はあるか？
森 泰輔
(京都府立医科大学)

CM-4 子宮内膜症の疼痛に対して、保存手術前・手術後の薬物療法は有用か？
北島 道夫
(長崎大学)

セミナー 1



ライブ配信 2月13日(土) 13:30~14:30

月経困難症治療の最前線—クリニックの立場から、大学病院の立場から—

座長：梶原 久司（大分大学）

S1-1

クリニックにおける月経困難症・子宮内膜症の管理—ライフステージに寄り添った治療を目指して—

奥 久人

（医療法人ケイズ会茶屋町レディースクリニック）

S1-2

高次施設での月経困難症の管理：手術療法と薬物療法のポイント

北島 道夫

（長崎大学）

共催：あすか製薬株式会社/ノーベルファーマ株式会社

セミナー 2

ライブ配信 2月13日(土) 15:30~16:30

座長：竹下 俊行（日本医科大学）

S2

わが国における女性ホルモン剤に起因した血栓塞栓症アップデート

小林 隆夫

（浜松医療センター）

共催：ノーベルファーマ株式会社/富士製薬工業株式会社/日本新薬株式会社

セミナー 3

ライブ配信 2月14日(日) 12:00~13:00

座長：前田 長正（高知大学）

S3

難治性月経困難症に対する Surgery-Medication ハイブリッド療法～ディナゲストの疼痛への効果をより引き出すための臨床的工夫～

太田 邦明

（東邦大学医療センター大森病院）

共催：持田製薬株式会社

セミナー 4

P

座長：北出 真理（順天堂大学）

S4

FUSE に学ぶ～エネルギーデバイスの作用と熱損傷について～

羽田 智則

（倉敷成人病センター）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

セミナー 5

P

月経困難症・子宮内膜症治療における患者志向の長期管理

座長：北脇 城（京都府立医科大学）

S5-1

子宮内膜症診療における QOL の視点

吉野 修

（北里大学）

S5-2

月経困難症・子宮内膜症治療手段としての LEP 使用法 Update

平池 修

（東京大学）

共催：バイエル薬品株式会社

一般演題 内膜症・病因病態 1

O-01

カニクイザルで自然発症した子宮内膜症の2年間の腹腔鏡観察による評価

林 香里¹⁾、仲山美沙子²⁾、中村紳一郎³⁾、辻 俊一郎¹⁾、
木村 文則¹⁾、伊藤 靖²⁾、村上 節¹⁾

(滋賀医科大学産科学婦人科学講座¹⁾、滋賀医科大学病理学講座²⁾、
麻布大学獣医学部獣医学科³⁾)

O-02

ダイゼインリッチイソフラボンアグリコンは子宮内膜症のHSD17 β 1の発現を低下させる

高岡 宰、森 泰輔、志村 光揮、小川佳奈絵、片岡 恒、
伊藤 文武、小芝 明美、楠木 泉、北脇 城
(京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学)

O-03

慢性炎症及び線維化を再現した子宮内膜症カニクイザルモデル

西本 (垣内) 綾子¹⁾、加藤 淳彦²⁾、谷村 博美²⁾、佐藤 和泉²⁾、
山海 直³⁾、今野 良⁴⁾

(中外製薬株式会社トランスレーショナルリサーチ本部¹⁾、中外製
薬株式会社研究本部²⁾、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医科
学研究センター³⁾、自治医科大学さいたま医療センター産婦人
科⁴⁾)

O-04

三次元培養系における子宮内膜症細胞のTNF α 反応性のメカニズム

南 利幸、森 泰輔、都築 洋太、塚崎菜奈美、志村 光揮、
菅原 拓也、垂水 洋輔、沖村 浩之、前田 英子、片岡 恒、
伊藤 文武、小芝 明美、楠木 泉、カーンカレク、北脇 城
(京都府立医科大学大学院女性生涯医科学)

O-05

卵巣子宮内膜症性嚢胞内の炎症に対するヘモグロビンとマクロファージの関与

楠木 楨^{1,2,3)}、藤原 章雄²⁾、坂本 暉³⁾、鶴 拓人³⁾、
今村 裕子¹⁾、本田 律生¹⁾、大場 隆¹⁾、菰原 義弘²⁾、
片瀾 秀隆¹⁾

(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学講座¹⁾、熊本大学大
学院生命科学研究部細胞病理学講座²⁾、熊本大学³⁾)

O-06

子宮内膜症モデルマウスの腹膜組織におけるテネイシンCの役割

森山真亜子、谷口 文紀、長田 広樹、和田 郁美、中曾 崇也、
池淵 愛、山根恵美子、東 幸弘、佐藤 絵理、原田 省
(鳥取大学産科婦人科)

O-07

ヒト子宮内膜症間質細胞に対する選択的エストロゲン受容体調節薬 SR-16234 の増殖抑制

山根恵美子、谷口 文紀、長田 広樹、和田 郁美、中曾 崇也、
池淵 愛、森山真亜子、東 幸弘、佐藤 絵理、原田 省
(鳥取大学産科婦人科)

一般演題 内膜症・病因病態 2

O-08

子宮内膜症の新しい術前診断法：NMS-E のやり方とその臨床的価値について

市川 雅男、明樂 重夫、可世木華子、白石 達典、中尾 仁彦、
小野 修一、竹下 俊行
(日本医科大学)

O-09

美容業界大手企業と JECIE による月経関連疾患の調査・啓発活動 第3報

堀内 吉久^{1,2)}、鎌田真理子²⁾、寺川 直樹¹⁾、甲賀かをり¹⁾、
小林 浩¹⁾、太田 郁子¹⁾、大須賀 穰¹⁾、百枝 幹雄¹⁾
(特定非営利活動法人日本子宮内膜症啓発会議 (JECIE)¹⁾、株式会社
ミュゼプラチナム²⁾)

O-10

子宮内膜症病変を包括的に評価するための MRI スコアリングシステムの開発

小堀 宏之¹⁾、田中優美子²⁾、北井 里実³⁾、太田 啓明⁴⁾、
田村 綾子⁵⁾、柳井しおり⁶⁾、塩川 理絵⁷⁾、田窪 亮子⁷⁾、
山本麻里衣⁷⁾、岡田 法大⁸⁾、西本 (垣内) 綾子⁷⁾、安藤 正明⁶⁾、
今野 良⁹⁾
(メディカルトピア草加病院婦人科¹⁾、がん研有明病院画像診断
部²⁾、東京慈恵会医科大学放射線医学講座³⁾、川崎医科大学婦人科
腫瘍学教室⁴⁾、東京北医療センター放射線診断科⁵⁾、倉敷成人病セ
ンター産科婦人科⁶⁾、中外製薬株式会社トランスレーショナルリ
サーチ本部⁷⁾、中外製薬株式会社臨床開発本部⁸⁾、自治医科大学附
属さいたま医療センター産婦人科⁹⁾)

O-11

網羅的遺伝子発現解析を用いた子宮内膜症モデルマウスと子宮内膜症患者の比較

岩崎 志保、山本 格、中川 晴加、福井 智美、古杉 圭司、
岡 美智子
(日本新薬株式会社)

O-12

新生児月経に影響を与える因子と新生児子宮内膜の状態～子宮内膜症の起源との関連～

小川佳奈絵¹⁾、カーンカレク¹⁾、小芝 明美¹⁾、沖村 浩之¹⁾、
森 泰輔¹⁾、伊東 恭子²⁾、北脇 城¹⁾

(京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学¹⁾、京都府立
医科大学大学院医学研究科分子病態病理学²⁾)

O-13

卵巣内膜症性嚢胞における免疫細胞および HMGB1 の動態

池田真利子¹⁾、根岸 靖幸^{1,2)}、明樂 重夫¹⁾、森田 林平²⁾、
竹下 俊行¹⁾

(日本医科大学付属病院女性診療科・産科¹⁾、日本医科大学微生物
学免疫学教室²⁾)

O-14

子宮内膜症における腹腔内免疫細胞とくに NK 細胞走化性の月経周期による変動について

山本 槇平、黒川 早紀、谷口 佳代、泉谷 知明、前田 長正
(高知大学産科婦人科)

O-15

子宮内膜症モデルマウスを用いた脂肪組織由来間葉系幹細胞による治療効果の検討

平川 豊文¹⁾、四元 房典¹⁾、宮田 康平¹⁾、甲賀かをり²⁾、
小松 宏彰³⁾、谷口 文紀³⁾、原田 省³⁾、宮本 新吾¹⁾

(福岡大学産婦人科¹⁾、東京大学産婦人科²⁾、鳥取大学産婦人科³⁾)

一般演題 内膜症・薬物療法

O-16

LEP 連続投与と周期投与に継続率の差はあるのか～EE・LNG 配合剤 620 例の追跡調査より～

深沢 瞳子

(赤羽駅前女性クリニック産婦人科)

O-17

レルゴリクスの子宮内膜症患者におけるリユープロレリン対照第 3 相二重盲検比較試験

藤井 美穂^{1,2,3,4,5)}、北脇 城²⁾、大須賀 穰³⁾、鈴木 悠介⁴⁾、
山内 勇二⁴⁾、村川 仁志⁴⁾、原田 省⁵⁾

(時計台記念病院¹⁾、京都府立医科大学²⁾、東京大学³⁾、あすか製薬
株式会社開発本部⁴⁾、鳥取大学⁵⁾)

O-18

Gn-RH antagonist 先行投与により LEP 製剤連続投与の adherence は向上する
合阪 幸三¹⁾、土屋富士子¹⁾、板橋 香奈¹⁾、長谷川亜希子¹⁾、
能勢さやか¹⁾、佐久間さき¹⁾、小畑清一郎¹⁾、平池 春子²⁾
(御茶ノ水・浜田病院産婦人科¹⁾、帝京大学産婦人科²⁾)

O-19

40 歳代の患者への LEP 製剤投与における血栓リスク管理～当院にて処方した 845 例
の検討～

山中 章義、佐伯 愛、奥 久人
(茶屋町レディースクリニック)

O-20

術後再発予防にジエノゲストが有効であった polypoid endometriosis の 1 例
山田 靖、倉石美沙子、樋口正太郎、時光亜希子、内川 順子、
宮本 強、岡 賢二、塩沢 丹里
(信州大学産科婦人科学教室)

O-21

低用量 EP 配合薬の黄体ホルモンが血管内皮機能に及ぼす影響
櫻田 昂大、松下 宏、野口 靖之、篠原 康一、渡辺 員支、
若槻 明彦
(愛知医科大学産婦人科)

一般演題 内膜症・手術 1

O-22

急性腹症を呈し外科的介入を行った卵巣チョコレート嚢胞患者の術後経過に影響する
因子

可世木華子、市川 雅男、白石 達典、中尾 仁彦、小野 修一、
明樂 重夫、竹下 俊行
(日本医科大学産婦人科)

O-23

卵巣チョコレート嚢胞に対する手術における術後再発・妊娠に影響する因子について
尾崎 理恵¹⁾、北出 真理¹⁾、岡田由貴子¹⁾、伊熊慎一郎¹⁾、
村上 圭祐¹⁾、川崎 優¹⁾、落合阿沙子¹⁾、熊切 順²⁾、
板倉 敦夫¹⁾
(順天堂大学産婦人科¹⁾、東京女子医科大学産婦人科²⁾)

O-24

卵巣チョコレート嚢胞破裂で腹腔鏡下手術を施行し病理で Uterus-like mass と診断した1例

倉田 奈央^{1,2)}、福島 愛¹⁾、藤原恵美子¹⁾、平木 裕子¹⁾、
河野 通晴¹⁾、平木 宏一¹⁾、藤下 晃¹⁾、林 徳真吉²⁾、
木下 直江²⁾
(済生会長崎病院産婦人科¹⁾、済生会長崎病院病理診断科²⁾)

O-25

悪性胚細胞腫瘍術後子宮内膜症合併巨大卵巣腫瘍に腹腔鏡手術施行し、健児を得た一例

関 典子¹⁾、假谷奈生子¹⁾、許 春花¹⁾、小池 浩文¹⁾、
太田 友香¹⁾、江尻 孝平¹⁾、坂口 幸吉¹⁾、羽原 俊宏²⁾、
平野由紀夫¹⁾
(岡山済生会総合病院産婦人科¹⁾、岡山二人クリニック²⁾)

O-26

月経困難症に対し腹腔鏡下患側子宮摘出術を要した Wunderlich 症候群の1例

仲村 理恵、大石 杉子、宮城 真帆、赤嶺こずえ、銘苅 桂子、
青木 陽一
(琉球大学病院)

O-27

閉経後に子宮内膜症と診断された骨盤内腫瘍の一例

松本加奈子、佐藤 千明、野口 将司、梶村 慈、原田亜由美、
北島百合子、長谷川ゆり、北島 道夫、三浦 清徳
(長崎大学病院産科婦人科)

一般演題 内膜症・手術 2

O-28

重症子宮内膜症の腹腔鏡下子宮全摘出術において蛍光尿管カテーテルが有用であった1例

平賀 裕章、渡邊 善、齋藤 淳一、田中 恵子、藤峯 絢子、
横山 絵美、久野 貴司、志賀 尚美、大澤 稔、立花 眞仁、
八重樫伸生
(東北大学病院産婦人科)

O-29

チョコレート嚢胞摘出から生まれた VIT 法の展開—他の嚢腫へと受け袋法 CIB から—

伊熊健一郎¹⁾、丸尾 伸之¹⁾、岡田 隆幸²⁾、川北かおり¹⁾、
三上 千尋¹⁾、村上 暢子¹⁾、柴田 綾子¹⁾、石原あゆみ¹⁾、
西館 野阿¹⁾、陌間 亮一¹⁾、田中 達也¹⁾
(淀川キリスト教病院産婦人科¹⁾、Okada Medical Clinic, Brisbane, Australia²⁾)

O-30

Douglas 窩閉鎖症例に対するロボット支援下子宮全摘術の工夫～Double Bipolar 法の導入～

加藤 慧、山田 泰平、岡田 貴行、小高 紗季、島田 京子、
吉野 育典、安井みちる、愛甲 碧、澤田 麻里、坂手慎太郎、
菅野 潔、柳井しおり、羽田 智則、安藤 正明
(倉敷成人病センター産婦人科)

O-31

尿管走行に注意が必要であったダグラス窩閉鎖解放術の 1 症例

奥村みどり¹⁾、北浦 由紀¹⁾、安藤 正明²⁾
(白河産婦人科¹⁾、倉敷成人病センター²⁾)

O-32

子宮内膜症を合併した子宮奇形に対し、腹腔鏡下手術を施行した 2 例

清水 真帆、峯 風り、栖田 園子、澤田茉美子、安積 麻帆、
富本 雅子、鷺尾 佳一、高橋 良輔、長又 哲史、村田 友香、
鈴木 嘉穂、寺井 義人、山田 秀人
(神戸大学附属病院産婦人科)

一般演題 内膜症・癌化

O-33

卵巣遺残症候群に発症した卵巣類内膜癌

越智 良文、近藤 裕司、中野 志保、今井 統、恩地 裕史、
秋定 幸、瀬村 肇子、阿南 春分、上野 繁、池田 朋子、
田中 寛希、森 美妃、阿部恵美子
(愛媛県立中央病院産婦人科)

O-34

糖鎖バイオマーカー WFA⁺-ceruloplasmin による卵巣明細胞癌早期診断の可能性

林 優¹⁾、柏木 寛史¹⁾、池田 仁恵¹⁾、曾我部万紀²⁾、
小島 駿³⁾、彼谷 高敏³⁾、佐藤 隆²⁾、千葉 靖典²⁾、
久保田智己²⁾、梶 裕之²⁾、成松 久²⁾、梶谷内 晶^{2,4)}、
三上 幹男¹⁾

(東海大学専門診療学系産婦人科¹⁾、産業技術総合研究所創薬基盤
研究部門糖鎖技術研究グループ (現・細胞分子工学研究部門分子
細胞マルチオミクス研究グループ)²⁾、コニカミノルタ株式会
社³⁾、現・創価大学理工学研究科生命理学専攻⁴⁾)

O-35

MMR 蛋白の欠失により発症した子宮内膜症関連卵巣癌：リンチ症候群の 2 症例

山口 宗影¹⁾、楠木 楨¹⁾、齋藤 文誉¹⁾、本原 剛志¹⁾、
田代 浩徳²⁾、大場 隆¹⁾、三上 芳喜²⁾、片渕 秀隆¹⁾

(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学講座¹⁾、熊本大学大
学院生命科学研究部女性健康科学講座²⁾、熊本大学病院病理部・
病理診断科³⁾)

O-36

腹腔鏡にて卵巣チョコレート嚢胞全摘出後、直腸浸潤を伴う卵巣類内膜癌を発症した
1 例

前濱 俊之、大城 大介、野原 理
(友愛医療センター産婦人科)

O-37

卵巣外子宮内膜症に由来する悪性腫瘍の発生についての検討

井上 直紀^{1,2)}、平川 隆史¹⁾、満下 淳地²⁾、北原 慈和¹⁾、
岩瀬 明¹⁾

(群馬大学大学院産科婦人科学講座¹⁾、国立病院機構高崎総合医療
センター産婦人科²⁾)

一般演題 内膜症・不妊

O-38

新規卵巣子宮内膜症モデルマウスの確立と酸化ストレスによる卵胞機能、妊孕性の低下

林 祥太郎^{1,2)}、中村 智子¹⁾、田中 秀明¹⁾、曾根原玲菜¹⁾、
村上真由子¹⁾、村岡 彩子¹⁾、仲西 菜月¹⁾、邨瀬 智彦¹⁾、
大須賀智子¹⁾、後藤 真紀¹⁾、岩瀬 明²⁾、梶山 広明¹⁾

(名古屋大学大学院医学系研究科産婦人科学¹⁾、群馬大学大学院医
学系研究科産科婦人科学²⁾)

O-39

当科での ART 治療における子宮内膜症有無による臨床成績の比較検討

劉 昌恵、林 正美、穀内 香奈、中村奈津穂、多賀紗也香、
大道 正英
(大阪医科大学産婦人科)

O-40

他院で生殖補助医療を行っている当院子宮内膜症外来通院患者の特徴と現状

牧 瑛子、甲賀かをり、眞田 裕子、竹内亜利砂、真壁 友子、
森嶋かほる、能瀬さやか、浦田 陽子、泉 玄太郎、原田美由紀、
廣田 泰、平池 修、大須賀 穰、藤井 知行
(東京大学附属病院女性診療科・産科)

O-41

卵巣子宮内膜症性嚢胞内の総鉄濃度は不妊症の寄与因子となりうる

長安 実加^{1,2)}、今中 聖悟²⁾、河原 直紀¹⁾、木村 麻衣¹⁾、
岩井 加奈¹⁾、新納恵美子¹⁾、山田 有紀¹⁾、馬淵 誠士¹⁾、
川口 龍二¹⁾、小林 浩²⁾
(奈良県立医科大学¹⁾、ミズクリニクメイワン²⁾)

O-42

月経随伴性気胸患者にジェノゲスト内服継続下で採卵、凍結融解胚移植を実施した一例

伴田 美佳、瀧内 剛、伊藤 風太、高橋 直子、高岡 幸、
三宅 達也、木村 正
(大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学講座)

一般演題 内膜症・周産期

O-43

妊娠中のダグラス窩子宮腸管癒着と前置胎盤との関連性について

五十嵐敏雄¹⁾、萩野りょう子²⁾、染谷 拓郎¹⁾、八條 隆汰¹⁾、
根本 一成¹⁾、土田 千尋¹⁾、竹田津史野¹⁾、馬場 聡¹⁾、
本城 晴紀¹⁾、足立 克之¹⁾、梁 善光¹⁾
(帝京大学ちば総合医療センター産婦人科¹⁾、帝京大学ちば総合医
療センター放射線科²⁾)

O-44

卵巣子宮内膜症嚢胞合併妊娠に対する、経膈穿刺の有用性と安全性に関する検討

黄 海鵬¹⁾、高井 泰²⁾、見上由紀子¹⁾、鮫島 浩輝¹⁾、
五味 陽亮¹⁾、成田 達哉¹⁾、一瀬俊一郎²⁾、板谷 雪子²⁾、
小野 義久¹⁾、松永 茂剛²⁾、斎藤 正博¹⁾、関 博之¹⁾
(埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター母体
胎児部門¹⁾、埼玉医科大学総合医療センター産婦人科²⁾)

O-45

内膜症術後に妊娠成立したが、癒着胎盤による産後大量出血にて子宮摘出となった1例

赤嶺こずえ、仲村 理恵、大石 杉子、宮城 真帆、銘苅 桂子、
青木 陽一

(琉球大学病院産婦人科)

O-46

当科における深部子宮内膜症切除術症例の妊娠予後

宮城 真帆、銘苅 桂子、仲村 理恵、大石 杉子、赤嶺こずえ、
青木 陽一

(琉球大学病院産婦人科)

O-47

妊孕性温存子宮内膜症術後の妊娠成績～深部子宮内膜症除去術の有用性～

藤井 麻耶、楠木 泉、小芝 明美、森 泰輔、伊藤 文武、
高岡 宰、沖村 浩之、北脇 城

(京都府立医科大学大学院女性生涯医科学)

一般演題 希少部位内膜症 1

O-48

胸腔子宮内膜症性気胸における嚢胞性病変発生症例の臨床的特徴

坪島 顕司、栗原 正利、今村 信宏、由佐城太郎

(公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター)

O-49

胸腔子宮内膜症性気胸における横隔膜の裂孔様病変の発生機序についての病理学的考察

渡邊 健一¹⁾、藤原 睦憲²⁾、由佐城太郎¹⁾、今村 信弘¹⁾、

坪島 顕司¹⁾、栗原 正利¹⁾

(日産厚生会玉川病院気胸研究センター¹⁾、日産厚生会玉川病院病理²⁾)

O-50

腹腔鏡下手術後に発症した胸腔子宮内膜症性気胸の1例

森岡 裕彦、関根 仁樹、野村 有沙、野村 奈南、中本 康介、
大森由里子、寺岡 有子、定金 貴子、野坂 豪、友野 勝幸、
山崎 友美、古宇 家正、向井百合香、平田 英司、工藤 美樹

(広島大学病院産科婦人科)

O-51

胸腔子宮内膜症関連気胸の発生機序に関する検討

越智 敬大¹⁾、栗原 正利¹⁾、坪島 顕司¹⁾、野中 裕斗¹⁾、
由佐城太郎¹⁾、今村 信宏¹⁾、熊坂 利夫²⁾

(公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター¹⁾、日本赤十字社医療センター病理部²⁾)

O-52

胸腔子宮内膜症の診断における局所麻酔下胸腔鏡検査の有用性

由佐城太郎、今村 信宏、坪島 顕司、栗原 正利

(公益財団法人日産厚生会玉川病院胸部外科気胸研究センター)

O-53

難治性の胸腔内子宮内膜症性気胸 (TEP) に対する全胸膜カパリング術 (TPC) の有効性

栗原 正利、坪島 顕司、植松 靖文、森園翔一朗

(公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター)

一般演題 希少部位内膜症 2

O-54

外科的治療を要した腹壁子宮内膜症の9例

菅原 望央¹⁾、松島 隆¹⁾、奥田 直史¹⁾、清田 裕美¹⁾、
山田 舞夕¹⁾、針金 永佳¹⁾、角田 陽平¹⁾、渡邊 朝子¹⁾、
新村 裕樹¹⁾、稲垣 知子¹⁾、加藤 雅彦¹⁾、深見 武彦¹⁾、
竹下 俊行²⁾

(日本医科大学武蔵小杉病院女性診療科産科¹⁾、日本医科大学付属病院女性診療科産科²⁾)

O-55

術前に痔瘻癌との鑑別が困難だった、外陰明細胞癌の一例

中川 郁、砂田 真澄、奥宮明日香、山ノ井康二、浮田真沙世、
千草 義継、関山健太郎、山口 建、濱西 潤三、堀江 昭史、
近藤 英治、万代 昌紀

(京都大学附属病院産科婦人科)

O-56

ジェノゲスト長期投与により管理した腹膜貯留嚢胞の2例

酒井 希望、佐藤明日香、金子 明夏、齊藤 佳子、中村名律子、
植原 貴史、石川 博士、生水真紀夫

(千葉大学附属病院婦人科)

O-57

当院で経験した膀胱子宮内膜症 17 症例の検討

坂手慎太郎、安藤 正明、山田 泰平、岡田 貴之、小高 紗季、
安井みちる、愛甲 碧、加藤 慧、島田 京子、吉野 育典、
澤田 麻里、菅野 潔、柳井しおり、羽田 智則
(倉敷成人病センター)

一般演題 希少部位内膜症 3

O-58

帝王切開後に腹壁創部から離れた腹直筋に生じた薬物療法抵抗性の腹壁子宮内膜症例

白石 達典、明樂 重夫、大野 礼、中尾 仁彦、可世木華子、
小野 修一、市川 雅男、竹下 俊行
(日本医科大学付属病院女性診療科・産科)

O-59

子宮全摘・両側付属器切除術後のホルモン補充療法中に発症した直腸子宮内膜症の一例

島田 京子、柳井しおり、岡田 貴行、山田 泰平、小高 紗季、
安井みちる、愛甲 碧、加藤 慧、吉野 育典、菅野 潔、
羽田 智則、安藤 正明
(倉敷成人病センター産婦人科)

O-60

腸管切除と膀胱切除を要した腸管・膀胱内膜症の 1 例

大石 杉子、銘苅 桂子、仲村 理恵、宮城 真帆、赤嶺こずえ、
青木 陽一
(琉球大学病院産婦人科)

O-61

尿管子宮内膜症に対する腹腔鏡下尿管膀胱新吻合術

安藤 正明、澤田 麻里、坂手慎太郎、菅野 潔、柳井しおり、
羽田 智則、小高 紗季、加藤 慧、島田 京子
(倉敷成人病センター産婦人科)

一般演題 子宮腺筋症・筋腫 1

O-62

腹腔鏡下子宮筋腫核出術後の Parasitic myoma の発生に子宮内膜症は関与するのか
村上 圭祐、岡田由貴子、落合阿沙子、川崎 優、尾崎 理恵、
伊熊慎一郎、北出 真理、板倉 敦夫
(順天堂大学附属順天堂医院)

O-63

マウス子宮腺筋症モデルを用いた子宮腺筋症発生における転写因子 STAT3 の機能解析
平岡 毅大^{1,2)}、廣田 泰¹⁾、福井 大和¹⁾、賀来 哲明¹⁾、
平田 知之¹⁾、岩瀬 春子²⁾、吉野 修²⁾、海野 信也²⁾、
藤井 知行¹⁾、大須賀 穰¹⁾
(東京大学産婦人科学教室¹⁾、北里大学産婦人科学教室²⁾)

O-64

子宮腺筋症に対するエラストグラフィ併用 laparoscopic cold knife
adenomyomectomy の成績
鈴木聡一郎、太田 啓明、佐野 力哉、塩田 充
(川崎医科大学婦人科腫瘍学教室)

O-65

腹腔鏡下子宮腺筋症核出術は、術後妊娠時の子宮内胎児発育不全を減らす可能性がある
小野 洋輔、太田 創、松本沙知子、滝本可奈子、都築陽欧子、
中島亜矢子、藤野 敬史、福士 義将、和田真一郎
(手稲溪仁会病院)

O-66

Junctional zone の厚みによる子宮腺筋症診断の妥当性の検討
諫山 瑞紀、西田 正人、須藤 麻実、坂中 都子、永井 優子、
市川 良太、新井ゆう子
(国立病院機構霞ヶ浦医療センター産婦人科)

O-67

子宮腺筋症の分類とその定義 (私案)
西田 正人、新井ゆう子、市川 良太、永井 優子、須藤 麻実、
坂中 都子、諫山 瑞紀
(国立病院機構霞ヶ浦医療センター産婦人科)

O-68

レボノルゲストレル放出子宮内システムは子宮腺筋症患者の健康関連 QOL を改善する

石沢 千尋、廣田 泰、原口 広史、松尾 光徳、赤枝 俊、
平岡 毅大、大村恵理香、福井 大和、賀来 哲明、平田 知之、
原田美由紀、甲賀かをり、平池 修、大須賀 稔、藤井 知行
(東京大学産婦人科学教室)

一般演題 子宮腺筋症・筋腫 2

O-69

子宮腺筋症に対する TLH の工夫—剥離、頸管部 CTZ の作成と修復、回収などから—
伊熊健一郎¹⁾、丸尾 伸之¹⁾、柴田 綾子¹⁾、村上 暢子¹⁾、
石原あゆみ¹⁾、西館 野阿¹⁾、三上 千尋¹⁾、陌間 亮一¹⁾、
田中 達也¹⁾、川北かおり¹⁾、岡田 隆幸²⁾
(淀川キリスト教病院産婦人科¹⁾、Okada Medical Clinic, Brisbane, Australia²⁾)

O-70

腹腔鏡下子宮筋腫核出術後に嚢胞性子宮腺筋症を発症し、腹腔鏡下に治療し得た 1 例
片倉 雅文¹⁾、中岡賢太郎¹⁾、林 裕子¹⁾、谷口 智子¹⁾、
定本 聡太²⁾、前村 俊満¹⁾、片桐由起子¹⁾、森田 峰人¹⁾
(東邦大学医療センター大森病院産婦人科¹⁾、東邦大学医療センター大森病院病理診断科²⁾)

O-71

急性貧血を伴う異常子宮出血に対して Relugolix を使用した子宮腺筋症の 3 例
土井裕美子¹⁾、眞田 裕子¹⁾、泉 玄太郎¹⁾、赤枝 俊¹⁾、
竹内亜利砂¹⁾、眞壁 友子¹⁾、森嶋かほる¹⁾、浦田 陽子¹⁾、
能瀬さやか¹⁾、齊藤 亜子²⁾、廣田 泰¹⁾、甲賀かをり¹⁾、
平池 修¹⁾、藤井 知行¹⁾、大須賀 稔¹⁾
(東京大学産婦人科学教室¹⁾、帝京大学附属溝口病院産婦人科²⁾)

O-72

当院で経験した嚢胞性腺筋症の 3 例
長谷川祐子、北原 慈和、津久井優美子、小林 未央、
平石 光、中里 智子、岩瀬 明
(群馬大学附属病院産科婦人科)

O-73

当院で過去 5 年間に経験した嚢胞性腺筋症の 5 症例の検討

小高 紗季¹⁾、羽田 智則¹⁾、山田 泰平¹⁾、岡田 貴行¹⁾、
安井みちる¹⁾、愛甲 碧¹⁾、加藤 慧¹⁾、島田 京子¹⁾、
吉野 育典¹⁾、澤田 麻里¹⁾、菅野 潔¹⁾、坂手慎太郎¹⁾、
柳井しおり¹⁾、大森 昌子²⁾、安藤 正明¹⁾
(倉敷成人病センター産婦人科¹⁾、倉敷成人病センター病理診断
科²⁾)

O-74

腹腔鏡下腺筋症核出術後のディナゲスト[®]内服中に稽留流産による子宮留血腫を呈した 1 例

青木 康太、秋山 誠、小柴 寿人
(パナソニック健康保険組合松下記念病院産婦人科)

O-75

流産術後に DIC を発症した子宮腺筋症の 1 例

木村 友沢、板垣 博也、森 悠樹、志鎌あゆみ、田坂 暢崇、
大原 玲奈、秋山 梓、井尻 博子、越智 寛幸、川崎 彰子、
佐藤 豊実
(筑波大学附属病院)